

私立大学図書館協会 2016 年度第 1 回東地区部会役員会  
議事要録

日 時 : 2016 年 4 月 22 日 (金) 14 : 00 ~ 15 : 50

場 所 : 学習院大学 学習院創立百周年記念会館 3 階 会議室

出席校 : 会長校 東洋大学 (齋藤、千葉、布施、高橋)  
部会長校 学習院大学 (遠藤、中村、水津、米田)  
研究部担当理事校 桜美林大学 (坐間、佐々木)  
分科会更新担当理事校 文化学園大学 (尾崎)  
分科会月例担当理事校 白百合女子大学 (川井)  
地区ブロック選出理事校 藤女子大学 (中村)  
監事校 明治大学 (林、菊池、浅野)  
次期部会長校 東海大学 (伊藤、三井)

※敬称略

配付資料 :

- ・私立大学図書館協会 2016 年度第 1 回東地区部会役員会 (以下「役員会資料」と記載)
- ・資料 1 私立大学図書館協会 2016 年度第 1 回常任幹事会
- ・資料 2 私立大学図書館協会 2016 年度部会総会、館長会及び研究講演会の開催 (案)
- ・資料 3 私立大学図書館協会東地区部会事務長会及び管理職研修 (案)
- ・資料 4 私立大学図書館協会東地区歴代役員校一覧

議事に先立ち、部会長校学習院大学図書館長より挨拶があった。議事進行は、学習院大学図書館長が担当し、出席者の自己紹介が行われた。

議 事 :

[報告事項]

1. 東地区部会関係

2015 年度東地区部会会務報告

部会長校学習院大学より、役員会資料 (PP.5-8) に基づき報告があった。

2015 年度東地区部会研究部活動報告

研究部担当理事校桜美林大学より、役員会資料 (PP.9-11) に基づき報告があった。

2. 2016 年度第 1 回常任幹事会報告

会長校東洋大学より、2016 年 4 月 8 日 (金) に開催された常任幹事会について、資料 1 に基づき報告があった。

**【協議事項】**

**1. 2015年度東地区部会決算報告**

部会長校学習院大学より役員会資料（P.15）に基づき決算報告がされ、監事校明治大学にて監査を受け適正であると認められたとの報告があり、承認された。特記事項として研究部繰越金の戻入があったため、雑収入が増額となったとの説明があった。

**2. 2015年度東地区部会研究部決算報告**

研究部担当理事校桜美林大学より役員会資料（P.16）に基づき決算報告がされ、監事校明治大学にて監査を受け適正であると認められたとの報告があり、承認された。特記事項として研究部繰越金を東地区部会へ戻入したとの説明があった。

**3. 2016年度東地区部会事業報告（案）**

部会長校学習院大学より役員会資料（P.17）に基づき報告があり、承認された。

**4. 2016年度東地区部会事業計画（案）及び予算（案）**

部会長校学習院大学より、役員会資料（PP.18-19）に基づき以下の説明があった。

**【事業計画（案）】**

- ・役員会資料参照。

**【予算（案）】**

例年通りの予算科目となっている。昨年度からの変更は以下の通り。

<収入の部>

- ・前年度繰越金：研究部繰越金の戻入を受けたため、増額となっている。

<支出の部>

- ・部会総会費：会場運営費一式（案内業務を学生アルバイトで対応）を追加している。
- ・部会総会費：講師謝礼、その他を研究部予算に計上したため減額としている。
- ・印刷費：封筒に残部があるため減額している。

協議の結果、事業計画（案）、予算（案）ともに承認された。

**5. 2016年度研究部活動計画（案）及び予算（案）**

研究部担当理事校桜美林大学より、役員会資料（PP.20-21）に基づき以下の説明があった。

**【研究部活動計画（案）】**

役員会資料参照。昨年度からの変更は以下の通り。

- ・研究分科会のうち、企画広報研究分科会が休会、Lーラーニング学習支援研究分科会が廃会となった。
- ・新規事業である地域研修、オンデマンド研修を追加している。

## 【予算（案）】

昨年度からの変更は以下の通り。

### <収入の部>

部会交付金：2016年度より事業予算に応じた交付とするため、増額となっている。

前年度繰越金：2015年度決算時に東地区部会に戻入したため、0円となっている。

### <支出の部>

研究講演会（部会総会）：研究講演会の講師謝礼、交通費を計上（東地区部会から移動）。

分科会助成金：企画広報研究分科会が休会となったため、減額している。

地域研修：新規追加している。

オンデマンド研修：新規追加している。

印刷費：残部があるため封筒印刷代を減額している。

運営事務費：過去の研究部資料を電子化する費用を増額している。

このことについて以下の意見が挙げられた。

（部会長校：学習院大学）

- 1) オンデマンド研修の備考に「2016年度より開催」とあるが、2016年度はコンテンツ作成となるので訂正が必要ではないか。

（会長校：東洋大学）

- 2) 研究部資料の電子化について見積は取得しているのか。また、実際にどのくらいの数量があるのか。

（監事校：明治大学）

- 3) オンデマンド研修のコンテンツは、テーマを決めていくつか作成する予定なのか。

上記意見を受けて、研究部担当理事校桜美林大学より以下の回答があった。

- 1) 「2016年度より開催」から「2016年度よりコンテンツ作成開始」に修正する。
- 2) 見積は取得しており、数量は段ボールで23箱程度ある。今後、電子化対象を検討し実施する予定である。
- 3) まず、図書整理関係を作成し、研修内容について役員会で精査し2017年度募集開始を計画している。

協議の結果、事業計画（案）、予算（案）ともに承認された。

6. 次期運営委員と研修委員について

研究部担当理事校桜美林大学より、役員会資料（P.22）に基づき報告があり、承認された。

7. 2016年度部会総会、館長会及び研究講演会の開催（案）について

部会長校学習院大学より、資料2に基づき、以下の説明があった。

【部会総会】

・資料2参照。

【館長会】

テーマは「図書館における防災と危機管理パート2」とする旨が報告され承認された。

【研究講演会】

・資料2参照。大学図書館と委託業務を中心としてテーマでパネルディスカッションを開催する。

協議の結果、2016年度部会総会、館長会及び研究講演会の開催について承認された。

8. 私立大学図書館協会東地区部会事務長会及び管理職研修（案）

部会長校学習院大学より、資料3に基づき、以下の説明があった。

・次期地区ブロック選出理事校に依頼した際に、事務長会の開催場所という内容はなかったため、次期地区ブロック選出理事校を訪問し、開催場所の了承を得た。

協議の結果、事務長会及び管理職研修（案）について承認された。

9. 次期役員校選考委員会の設置

部会長校学習院大学より、私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項に基づき、東地区部会役員会のもとに次期役員校選考委員会を設置したいとの説明があった。

協議の結果、次期役員校選考委員会の設置について承認された。

【懇談事項】

1. 東地区部会役員校、総会当番校の選出について

部会長校学習院大学より、配付資料（資料4）に基づき報告があった。

以上